

# <http://rusanovka.ru/japan/>

投資案件《エコルス》をご提案いたします。

- 大豆、ソバ、小豆などの栽培、
- 穀物を 100% 洗浄する工場の建設、
- 日本への純正品の輸出

御社との連携をご提案させていただきたいです。弊社のプロフェッショナル日露通訳者及び翻訳者は交渉の過程を手伝います。

日本からのご関心のある大規模な投資家を期待しております。

## 連携の条件:

1. 日露共同企業の創設。
2. コルホーズ《ルサノフスキー》は、沿海地方の 11 500 ヘクタールの農地を大豆、トウモロコシ、ソバ、小豆などの栽培、干し草及び飼料の確保の目的で貸します。
3. 上記の商品の栽培用の土地の加工及び準備、ロシア国内で許可された肥料の使用。
4. 畑の加工に必要な新しい機械の購入及び商品の栽培。
5. 共同ビジネスプランの作成。弊社は日本の企業との連携の経験が豊富です。
6. 日本の企業の基準に基づき、穀物の 100% 洗浄できる工場の建設。工場の 1 カ月当たりの生産性は、800 トンの見込みです。 (2 ページの図面をご覧ください)。
7. ウラジオストックからの純粋な穀物の海上 (フェリー) 輸出。輸出及び検疫に関する証明書の作成。
8. ロシア連邦による投資優遇措置 ⇒ 投資案件に関する承認された費用一覧表に基づき、最初に投資家 (日本の企業) は投資額の 20% を投資します。投資返済に関しては、沿海地方の保障付きになります。投資額の 80 % はロシアの財務省の発展基金が負担する見込みです。投資家と弊社は国際契約を締結します。
9. ご関心のある投資家は、参加度 (%) の割合を設けずに、参加度 100% で本案件にご参加いただけます。
10. 投資案件の投資総額は、5 500 000 \$ USD です。
11. 最終成果物は、以下の通りです。
  - 相互利益の獲得、
  - 日本への大豆、トウモロコシ、ソバ、小豆などの純粋な穀物の輸出 ⇒ 4 種類の輸出品の確保が可能になります。戦略的方向性は、本案件の投資家により決定される見込みです。

コルホーズ《ルサノフスキー》担当



UDC COMPANY 社長 FEDCHENKO S.







ロシア沿海地方のロシア現地法人の農地取得面積が 11,500ha になりました。2020 年は穀物の契約栽培の他、農地の貸し出しもいたします。日本に一番近いロシアの広大な農場です。



ロシア11 500 ha。1つの大きなプロット



コルホーズ《ルサノフスキー》担当 BAKALOV

UDC COMPANY 社長 FEDCHENKO S.

<http://rusanovka.ru/japan/>